

いよいよ、未来がやってくる。

# 有人監視制御型 ロボットトラクタ

## 2018年 発売予定

(参考出品)

「有人監視制御型ロボットトラクタ」とは、トラクタの操縦を完全には自動化せず、作業者が監視・遠隔操作することで、安全性を確保しながら、無人作業を可能とするシステムです。

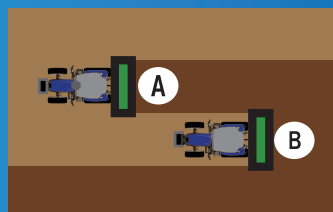
ISEKI は日本で急速に進行する農業経営規模拡大に対応するため、農作業の効率化・省力化・低コスト化を実現するこれら先進農機の研究を進めています。

### 作業の方法（一例）

先行する自動操縦のロボットトラクタ（A）の後方に、作業者の乗車した有人トラクタ（B）が随行し、監視を行いながら同時に作業を行います。一人で複数のトラクタを同時作業できるため、作業能率が向上し、省力化や人件費の削減につながります。2台で同じ作業はもちろん、耕うん・施肥・播種・草刈など、異なる作業を行うことも可能です。



2台で同じ作業を行う場合



2台で異なる作業を行う場合

